



平成27年 6月22日
 国立市立国立第七小学校
 校長 森田 弘文
 養護教諭 高瀬 久乃

あめひ 雨の日には...



梅雨^{つゆ}もただ中^{なか}、雨^{あめ}の日^ひが多^{おほ}く外遊^{そとあそ}びがで^{おも}きなく、つま^{ひと}らないと思^{ころ}っている人^{おも}もいるよう^{からだ}です。体^{うご}を動か^{うご}した^{うご}いからと、校舎^{こうしゃ}の中^{なか}を走^{はし}るのはと^{きけん}ても危^{ひと}険^{ひと}です。人^{ひと}にぶつ^{ころ}かたり、すべ^{ころ}って転^{ころ}んだりして^{ころ}しまいます。

こんな時^{とき}は、無理^{むり}に体^{からだ}を動か^{うご}すのではなく、心^{こころ}を動か^{うご}かしてみ^みましょ^みう。まず^{あめ}は耳^{みみ}から、雨^{あめ}の音^{おと}に耳^{みみ}を澄^すましてみ^みましょ^みう。雨^{あめ}にも色^{いろ}々な音^{おと}があ^{きょう}ります。今日^{けふ}はど^{あめ}んな雨^{あめ}かな？と想^{そう}像^{そう}してみ^みましょ^みう。次^{つぎ}に目^め。ど^{つぎ}んな降^ふり方^{かた}をして^{かた}いるのか、目^めで^みて^みましょ^みう。見^みえな^{ちい}い^{あま}く^{あま}らいの^{あま}小^{あま}さな^{あま}雨^{あま}粒^{あま}の^{あま}とき^{あま}もあ^{あま}れば、一^{あま}瞬^{あま}で^{あま}校^{あま}庭^{あま}に^{あま}水^{あま}た^{あま}まり^{あま}をつ^{あま}く^{あま}って^{あま}し^{あま}ま^{あま}う^{あま}よ^{あま}う^{あま}な^{あま}激^{あま}しい^{あま}降^{あま}り^{あま}方^{あま}の^{あま}とき^{あま}もあ^{あま}ります。今日^{けふ}の^{あめ}雨^{あめ}には^{あめ}ど^{あめ}んな^{あめ}音^{あめ}楽^{あめ}が^{あめ}あ^{あめ}う^{あめ}か^{あめ}な？^{あめ}な^{あめ}ん^{あめ}て^{あめ}考^{あめ}え^{あめ}て^{あめ}み^{あめ}る^{あめ}の^{あめ}も^{あめ}い^{あめ}い^{あめ}で^{あめ}す^{あめ}ね。そ^{あめ}して、^{あめ}雨^{あめ}上^{あめ}が^{あめ}り。葉^{あめ}ば^{あめ}や^{あめ}花^{あめ}につ^{あめ}いた^{あめ}水^{あめ}滴^{あめ}が^{あめ}キラ^{あめ}キラ^{あめ}して、と^{あめ}ても^{あめ}きれ^{あめ}い^{あめ}です。きれ^{あめ}いな^{あめ}もの^{あめ}を^{あめ}探^{あめ}して、^{あめ}見^{あめ}て、^{あめ}心^{あめ}ま^{あめ}で^{あめ}きれ^{あめ}い^{あめ}にな^{あめ}ると^{あめ}い^{あめ}い^{あめ}です^{あめ}ね。



は たいせつ 歯を大切に!

保健室前の掲示板にあるクイズの答えです。

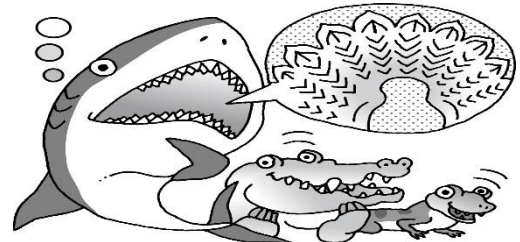
Q1の答え ぶた・犬・人間・そう・ネズミ・とりの順番です。

解説) 人間の乳歯の数は、上も下も10本ずつ。合計20本。
 そうとネズミの間です。永久歯は16本ずつで32本。
 ただし一番奥のおやいらずは、生えない人もいます。



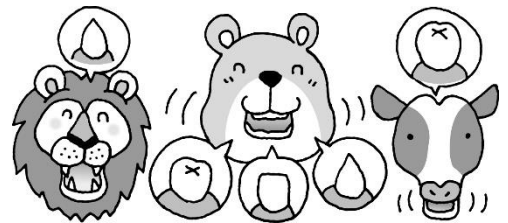
Q2の答え ②のサメです。

解説) <多生歯性> どんなに歯が抜けても何度でも新しい歯が生えます。
 サメやワニ、は虫類がこの仲間です。
 <二生歯性> 一度だけ歯が生え変わります。人間や犬・猫などの
 哺乳類がこの仲間です。



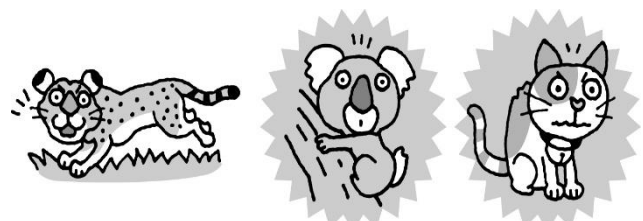
Q3の答え ①のくまです。

解説) ライオンは肉食なので歯がするどくどがっています。
 牛は草食なので、草がすりつぶせるような歯の形です。
 くまは人間と同じ雑食。肉も野菜も食べるので、いろいろな
 形の歯があります。



Q4の答え むし歯になるのは②と③です。

解説) 野生の動物はほとんどむし歯になりません。
 動物園のどうぶつやペットは、人間と同じ
 甘いものを食べると、むし歯になることが
 あります。



Q5の答え ②のそう(体重3700キロのそう)

解説) そうの奥歯は上下の左右に1本ずつ生えていて、今生えている歯は、
 後ろから生えている歯に押し出され前に抜け落ちます。人間は乳歯の
 下に永久歯があり、乳歯が抜けると永久歯が顔を出します。乳歯がむし歯
 だと、永久歯の色が悪かったり、歯並びが悪くなったりします。

